

松島公園駐車場発券機・精算機等設備設置仕様書

1 適用

本仕様書は、「松島公園駐車場発券機・精算機等設備設置」に適用する。

2 設備の設置場所

松島第1駐車場 宮城郡松島町松島字仙随18-1、24-1、42

松島第3駐車場 宮城郡松島町松島字仙随39-2

松島第4駐車場 宮城郡松島町松島字町内10-3、14-1

松島第5駐車場 宮城郡松島町松島字浪打浜21-8、37

3 一般事項

(1) 発券機・精算機等設備（以下「設備」という。）の設置に当たっては、本仕様書の他、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「令和4年度版公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）」によることとし、用語は次のとおり読み替えるものとする。

イ 「監督職員」を「宮城県」とする。

ロ 「受注者」を「指定管理者」とする。

(2) 指定管理者は、設備の仕様が仕様書記載の条件を満たしていることを証明するため、指定管理の開始までに宮城県の検査を受け、承諾を得ることとする。

(3) 設備の所有権は、指定管理者が保有するものとする。

4 設置業務の範囲

- ① 設備の設置（搬入、設置、結線、試験調整等を含む）及び指定管理終了後の撤去
- ② 保守管理
- ③ 設備及び設備利用上の不具合等に対する緊急対応（45分以内）
- ④ 動産総合保険への加入

5 設備の設置

(1) 設置対象設備の内容は、別添「設備特記仕様書」による。

(2) 一次、二次電気工事及び通信線等については、設備の仕様に基づき、現地を確認の上、必要に応じて確保すること。

(3) 指定管理者は、指定管理終了後、既存設備の一切を撤去するものとする。

(4) 設備の設置に当たっては、「8 環境マネジメントシステムに関する特記事項」によることとする。

(5) 駐車場が設置されている場所は、特別名勝松島の第一種又は第二種保護地区に指定され、文化財保護法等の規制により風致景観への配慮が必要とされることから、設備の塗装色はブラウン系とする。

6 保守管理

保守管理の範囲は、以下のとおりとする。

- (1) 利用者の取扱い不良による故障対応
- (2) 部品の腐食等劣化による故障対応
- (3) 虫等の進入による故障対応
- (4) 落雷による故障対応
- (5) 定期点検（年1回以上）を実施すること。
- (6) 定期交換部品の交換を行うこと。
- (7) 遠隔監視装置等による、利用者とのトラブル解決等のための監視及び簡易なメンテナンスができること。
- (8) 故障等発生の都度、故障・作業報告書（様式任意）を提出すること。
- (9) 利用者からの問い合わせ等に対応するためのサポートセンターが設置されていること。
- (10) サポートセンターの遠隔操作による精算機能を持っていること。
- (11) その他、指定管理期間中、設備を正常な状態で使用するために必要な点検及び修繕を行うこと。

7 その他

本仕様書に記載された機能等を実現するために必要な事項は、仕様書に記載がない場合でも実施するものとする。

8 環境マネジメントシステムに関する特記事項

設備の設置に当たっては、宮城県が「自然との共生」、「環境負荷の低減」、「よりよい環境の創造」、「地球環境の保全」を目的に取り組んでいる宮城県環境保全率先実行計画に準拠し、以下の項目を励行し環境への配慮に努めるものとする。

- (1) 提出書類の再生紙の使用、両面印刷
- (2) 使用資機材のリサイクル品の使用及び簡易包装品の使用
- (3) 廃棄物の発生抑制及びリサイクルの推進
- (4) 電気（不要時の消灯）、燃料、水の節約
- (5) 自動車を使用する場合の不要なアイドリングの停止

設備特記仕様書

1 共通事項

- (1) 設備の設置に当たっては、耐震性に配慮すること。
- (2) 全自動料金精算機は、10円以上の各硬貨及び千円札の紙幣（令和6年7月3日発行の新紙幣を含む）使用のほか、キャッシュレス決済（クレジットカード、電子マネー、QRコード等）にも対応した機器とする。
- (3) インボイス制度に対応した領収証とすること。
- (4) ループコイル及び発券機・精算機上部に設置する屋根等についてはメーカー仕様とする。ただし、松島第5駐車場の発券機・精算機上部に設置の屋根については、県が設置したものであり、現状の状態で使用するため設備から除くものとする。

2 個別事項

- | | | |
|-----------------|-------|-----|
| (1) 駐車券発行機 | 機器仕様書 | 番号1 |
| (2) 全自動料金精算機 | 機器仕様書 | 番号2 |
| (3) カーゲート | 機器仕様書 | 番号3 |
| (4) バーキャッチャー | 機器仕様書 | 番号4 |
| (5) 入口表示灯・出庫注意灯 | 機器仕様書 | 番号5 |
| (6) 総合満空表示灯 | 機器仕様書 | 番号6 |
| (7) 機器一覧 | 機器仕様書 | 番号7 |

機器仕様書 番号 1

項目：駐車券発行機 N = 6 基

機 器 の 概 要

- ① 駐車場入口に設置し利用者に対し駐車券を発行する。車路に埋設されたループコイルが車両を感知した状態で、押しボタン操作又は自動的に駐車券が発行される。
- ② 駐車券発行時、内蔵された音声合成装置により操作を促す案内放送（満車時は満車案内放送）を行う。また、案内放送は駐車券抜き取り又は設定回数終了後に自動的に停止する。
- ③ 駐車券は機械番号・入場番号・入場年月日及び時分が印字される。
- ④ カーゲートと連動し、駐車場入口の無人制御を行う。
- ⑤ 駐車券発行後、券を抜き取らずに車両が後退した場合には、発券された駐車券を本体内に取り込む（廃棄処理）

仕 様

- ① 発券方法： ボタン操作又は自動
- ② 駐車券： ファンフォールド式またはロール式磁気券とする。券のサイズはメーカー仕様とし、6000枚以上（3000枚以上×2）収納可能とする。表・裏面とも指定デザインを事前印刷できるものとし、古紙入り駐車券も使用可能とする。
- ③ 印字内容： 機械番号・入場番号・入場年月日及び時分、料金種別は設定で印字する、しないを選択する。
- ④ 印字機構： メーカー仕様による。
- ⑤ 案内表示： 「時計表示・操作案内等」、表示内容はメーカー仕様による。
- ⑥ 発行速度： 発券信号から3秒以内
- ⑦ 廃券処理： 自動的に本体内部に収納
- ⑧ 警報出力信号： 無電圧接点レベル出力、チケット切れ（2パックのどちらかなくなった場合に出力）
- ⑨ 電 源： AC100V、50Hz
- ⑩ メモリバックアップ： 設定内容に対し72時間以上
- ⑪ 形 状： 自立型 防雨構造
- ⑫ 時計方式： 水晶発振方式 月差±15秒以内（20℃～30℃）
- ⑬ 使用周囲温度： -25℃～+40℃（結露なきこと）
- ⑭ そ の 他： 手順案内音声装置内蔵

機器仕様書 番号 2

項目：全自動料金精算機 N = 5 基

機 器 の 概 要

- ① 駐車場出口に設置し利用者に対し駐車料金の精算を行う。車路に埋設されたループコイルが車両を感知した状態で精算が可能な状態となる。
- ② 精算時、内蔵された音声合成装置と操作案内表示装置により操作を促す放送・表示を行う。
- ③ 駐車券投入口に駐車券を差し込むと駐車料金を計算し表示する。
- ④ 駐車料金の支払は、硬貨又は千円紙幣での精算のほか、キャッシュレス決済とする。
- ⑤ 精算完了までに領収証ボタンを押すことにより、領収証を発行することができるものとする。
- ⑥ カーゲートと連動し、遠隔監視装置等を用いた遠隔操作等による駐車場出口の無人制御を行う。
- ⑦ 精算記録及び集計記録をプリンター等により記録する。
- ⑧ 駐車券紛失に対する対応として、利用者が自己申告した入庫時間をサポートセンターからの遠隔操作等により入力又は精算機への直接入力により精算できるものとする。
- ⑨ 駐車台数の設定等の操作はドアを開くことなく行うことができる。

仕 様

- ① カード読み取り方式： 磁気式
- ② 案 内 表 示： 「料金表示（駐車料金、投入金額）、支払方法の選択、操作順等」
- ③ 操 作 ボ タ ン： 取消、駐車券紛失、領収証発行
- ④ 演算機能
 - ・ 計 算 日 数： 1 2 ヶ月
 - ・ 計算単位時間： 1 分単位、最大 9 時間 5 9 分
 - ・ 計算単位料金： 1 0 円単位、最大 9 9 , 9 9 0 円
 - ・ 車 種 区 分： 2 種以上
 - ・ 料 金 体 系： 2 体系以上
 - ・ 料金体系区分： 昼夜帯方式： 4 区分以上
- ⑤ 領 収 証 発 行： 出庫完了までに領収証ボタンを押すと発行
- ⑥ 精 算 中 止： 料金投入の途中で取消ボタンを押すと投入金額を返却

- ⑦ 使用貨幣： 10円・50円・100円・500円の各硬貨、千円紙幣
- ⑧ 釣銭装置
- ・ コインメック
10円（70枚以上）、50円（60枚以上）
100円（70枚以上）、500円（50枚以上）
 - ・ 手動補給筒
10円（150枚以上）、100円（140枚以上）、二者択一
- ⑨ 金庫収納方式
- ・ 硬貨： オープン型ボックス約2000枚程度
 - ・ 紙幣： 紙幣リーダーのストッカーに整列収納約450枚程度
- ⑩ 営業記録： 各種操作、警報、精算記録、集計内容の任意印字出力、金庫抜き取り記録及びその他キー操作により任意に領収証用紙に印字・発行
- ⑪ 売上項目： 売上金、件数、駐車時間等の集計機能
- イ 売上集計
- ・ 総現金売上額、総売掛額、総売上額、総精算回数、紛失精算回数、紛失精算現金売上額、料金種別毎精算回数・料金領収額、領収証発行回数、支払不足回数・金額、紙幣金庫入金額、コイン金庫入金額、金銭データ、精算中止回数及び釣銭払戻額等を設定により任意選択
 - ・ 上記集計のT（トータル）、GT（グランドトータル）の各小計、合計、前回T、前回GT
- ロ 駐車分類集計（下記より1種選択）
- i 駐車時間別台数集計
 - ii 駐車時間別台数、料金集計
 - iii 駐車料金別台数集計
 - iv 駐車料金別台数、料金集計
 - v 入車時刻別精算台数集計
 - vi 精算時刻別精算台数集計
 - viii 入庫、精算時間別精算台数集計
- ⑫ 駐車券割引処理： 他機器による時間割引、料金割引
- ⑬ 割引内容
- ・ 時間割引 0～9時間59分（1分単位）
 - ・ 料金割引 0～9,990円（10円単位）
- ⑭ 外部出力信号： 8出力（無電圧接点）以下の信号により任意選択可能
ゲート開閉（カーゲート連動時は必須）
精算完了、釣銭切れ・予告、レーシート切れ・予告、トラブル、ドア警報（該当キーを解除せずに扉を開いた場合に出
力）、金庫満杯、満車、他

- ⑮ 外部入力信号： 3入力（無電圧接点）以下の信号により任意選択可能
ゲート開閉状態（カーゲート連動時は必須）、強制休業、強制
営業、ゲート開放、他
- ⑯ 電 源： AV100V、50Hz
- ⑰ メモリーバックアップ： 設定内容に対し72時間以上
- ⑱ 形 状： 自立型、防雨構造
- ⑲ 時計方式： 水晶発振方式 月差±15秒以内（20℃～30℃）
- ⑳ 使用周囲温度： -25℃～+40℃（結露なきこと）
- ㉑ 連絡装置： 利用者からサポートセンターへの連絡用（インターホン等）
- ㉒ その他
- ・ 手順案内音声装置内蔵
 - ・ 特別日（年間31日）と特別期間（年間3週間）及び特別料金が設定可能
 - ・ 遠隔操作等における異常信号の受信に対応

機器仕様書 番号3

項目：カーゲート N=11基

機器の概要

- ① 車路を遮断するように設置し車両通行の規制を行う。外部からの信号または車路に埋設されたループコイルによる車両感知でゲートバーを開閉する。
- ② 内部のスイッチ操作によりゲートバーを開閉させることができる。
- ③ 停電時は手動開閉操作によりゲートバーを開閉させることができる。
- ④ 動作カウンターを内蔵し、開閉回数がカウンターに表示されメンテナンス等の目安とすることができる。

仕様

- ① ゲートバー： ゲートバー形状 ストレート
ゲートバー長さ 4 m程度
有効車路幅 3.7 m程度（バーキャッチャー取付時）、開閉バー中心高さ1 m程度（基礎高さ含まず）
- ② ゲートバー動作： 開閉速度3秒以下、上昇角度約90度
- ③ 外部出力信号： 無電圧接点
入出場警報（最大99秒設定可能、バー開放時ON、閉鎖後タイマー経過によりOFF）
- ④ 外部入力信号： 無電圧接点
- ⑤ 電 源： AV100V 50Hz
- ⑥ 形 状： 自立型、防雨構造
- ⑦ 使用周囲温度： -25℃～+40℃（結露なきこと）
- ⑧ そ の 他： バー下降時にセーフティセンサー付
（センサー感知によりオートリバース）

機器仕様書 番号4

項目：バーキャッチャー N=11基

機 器 の 概 要

- ① カーゲートのゲートバー開閉に連動し、ゲートバー先端の保持及び開放を自動的に行う。
- ② ゲートバー閉鎖時に先端を水平位置で保持して不正行為を防止する。
- ③ 付属キーの手動操作により、ゲートバー先端の保持を解除することができる。

機器仕様書 番号5

項目：入口表示灯・出庫注意灯 N=8基

機器の概要

- ① 第1駐車場、第3駐車場、第4駐車場及び第5駐車場に入口表示灯及び出庫注意灯を設置し利用者に対し、駐車場入口である旨を表示するとともに、駐車場の満空状態を案内する。また、路外の走行車両・歩行者に対し、出場車両注意を促す。
- ② 満空表示は、LED表示機により「満／空」の表示切替えを行う。
- ③ 出庫表示は回転灯閃光・LED表示及びブザーにて警告する。

仕様

- ① 表示： 「P・入口・駐車場名」常時点灯、両面表示（第3、第4、第5）片面表示（第1）
「満／空」LED表示機
満：赤文字、空：緑文字
「出庫注意」点滅浮き出し（赤文字）表示・黄色回転灯
- ② 表示信号入力： 「P・入口・駐車場名」AC100V電源入力
「満／空」無電圧接点信号入力
「出庫注意」・回転灯・ブザー 無電圧接点レベル信号入力
- ③ ブザー： 音量調整機能付電子ブザー（68～80dB/m）
（内部ジャンパー線にて鳴らす／鳴らさない選択可能）
- ④ 電源： AV100V、50Hz
- ⑤ 形状： 自立型、防雨構造
- ⑥ 使用周囲温度： -25℃～+40℃（結露なきこと）

機器仕様書 番号6

項目：総合満空表示灯 N=1基

機器の概要

- ① 第1駐車場から第3駐車場の満空状況を表示し、利用車両に対し案内表示を行う。
- ② 満空表示は、LED表示機により「満／空」の表示切り替えを行う。
- ③ 第2駐車場は大型バス専用駐車場で管理人が満空切替えを手動で行う。
- ④ 第1駐車場から第3駐車場までの満空状況を総合満空表示灯へ無線で信号を送信する。

仕様

- ① 表 示： 常時点灯、「満／空」切替え点灯表示
満：LED赤文字、空：LED緑表示
LED表示器(192～240mm×192～240)×6
- ② 表示信号出力： AC100V電源入力、「満車」無電圧接点信号入力
- ③ 満空表示スイッチ： 交流抵抗110V 10A、交流誘導110V 5A
交流抵抗24V 8A、直流誘導24V 4A
- ④ 信号制御盤(満車信号受信)： NPNオープンコレクタ出力
DC300V、100mA
出力残留電圧 1.5V未満
出力漏れ電流 0.1mA以下
- ⑤ 信号制御盤(満車信号送信)： 無電圧接点入力、入力ON電流3mA以上、電圧2V以下
入力OFF電流0.1mA以下
- ⑥ 電 源： AV100V、50Hz
- ⑦ 形 状： 自立型、防雨構造
- ⑧ 使用周囲温度： -25℃～+40℃(結露なきこと)

機器仕様書 番号 7

項目：機器一覧

第 1 駐車場

No.	機器名称	数量	備 考
1	駐車券発行機	1 基	指定色
2	全自動料金精算機	1 基	指定色
3	カーゲート	2 基	指定色
4	バーキャッチャー	2 基	指定色
5	入口表示灯	1 基	指定色
6	出庫注意灯	1 基	指定色
7	無線制御機	1 台	BOXは既存を使用することができる。
8	保護屋根	2 基	ベースタイプ

第 3 駐車場

No.	機器名称	数量	備 考
1	駐車券発行機	1 基	指定色
2	全自動料金精算機	1 基	指定色
3	カーゲート	2 基	指定色
4	バーキャッチャー	2 基	指定色
5	出入口灯	1 基	指定色
6	無線制御機	1 台	BOXは既存を使用することができる。
7	保護屋根	2 基	ベースタイプ

第 4 駐車場

No.	機器名称	数量	備考
1	駐車券発行機	2 基	指定色
2	全自動料金精算機	1 基	指定色
3	カーゲート	3 基	指定色
4	バーキャッチャー	3 基	指定色
5	入口表示灯	2 基	指定色
6	出庫注意灯	1 台	指定色
7	保護屋根	3 基	ベースタイプ

第5 駐車場

No.	機器名称	数量	備考
1	駐車券発行機	2 基	指定色
2	全自動料金精算機	2 基	指定色
3	カーゲート	4 基	指定色
4	バーキャッチャー	4 基	指定色
5	出入口灯	2 基	指定色

その他

No.	機器名称	数量	備考
1	第2 駐車場無線制御機	1 台	BOXは既存を使用することができる。
2	総合満空表示灯	1 基	指定色

- ・ 配管配線、基礎は既存を使用することができる。
- ・ 総合満空表示灯への無線機器は既存ポール及び既存BOXを使用することができる。
- ・ 第2 駐車場の手動満空切替えスイッチは既存を使用することができる。